

6. 風の森

1. 利用状況

	延利用者数	利用率
令和6年度	5,215人	79.2%
令和7年度	5,366人	76.0%

2. 職員数

職種	人員数	職種	人員数
管理者(サビ管兼務)	1	食事介助	3
看護師	2	送迎運転	3
事務	1	送迎介助	1
支援員	12	清掃	1
調理	1	合計	21

※ 食事介助3人の内、2人は送迎運転2人が兼務

※ 支援員12人の内、1人はふう兼務

3. 作業活動収支(対前年度9月末比)

単位：円

作業	令和6年度	令和7年度	備考
リサイクル作業	0	0	西谷商店
空き缶リサイクル	17,880	12,180	西谷商店
ゴムバリ取り	86,632	88,113	栄進工業
シール張り	59,202	57,178	ひしだい製茶
金属仕分け	18,955	31,214	日野金属
ポスティング	6,400	1,705	アドポスト
手工芸品制作	81,200	40,000	タオルマフラー他
〃(優先調達)	0	0	袋井市
雑巾・絵画	18,400	12,250	
農業	127,450	56,915	野菜・ブドウ
清掃	31,560	33,000	ハロー保育園
合計	447,679	332,555	対前年度比 74.3%

4. 活動

(1) 作業活動

① 請負作業

・ゴムバリ取り（栄進工業）

バリ取りやゴム数えなど作業が単純であり、利用者さん個々の特性に合わせ、出来る所を出来るように工夫することで、どの利用者さんも取り組むことができています。工賃単価は低いですが、地域企業との連携としては大切と考える。

・金属仕分け（日野金属）

利用者さんが集中して行うことができるものや、職員の事前準備が不要なものが多い。工賃が低く、受取時によっては種類や数が少ないこともある。

・シール貼り（ひしだい製茶）

業務用お茶パックのシール貼り作業。治具を使用して利用者さんがスムーズに作業できるようにしている。年々作業枚数が増えているが、期日に遅れることなく納品できている。

② 自主作業

・アルミ缶つぶし（西谷商店納品）

ご家族や地域の方など、たくさんの方がアルミ缶集めに協力してくれている為、利用者さんの活動や工賃に反映させることができています。活動自体は簡単で体を使う為、体力維持にも繋がっている。

・手芸品等

スタッフと利用者さんが協力しながら商品作りをしている。商品ラインナップはタオルマフラー（夏は保冷剤、冬はホッカイロを入れて使うタオル地のマフラー）・あずま袋（レジ袋代わりに使える手ぬぐい素材の簡易マイバッグ）・くるみボタン（直径5cm程度のボタンにマグネットをつけたもの）・タイルコースター（タイルを装飾した木製のコースター）等。

・農業（野菜・ぶどう）

風の森の畑の野菜の収穫を利用者さんと一緒に行えて良かった。椎茸は収穫して

乾燥させ販売したことで利用者さんの工賃に繋がり良かった。ぶどうは袋作り～収穫～袋詰め～計量～販売と利用者さんと一緒に行った。

(2) 機能訓練・運動

・リフレクソロジー（足浴）

リフレクソロジーを月に一回、外部から専門家を招いて実施。内容としては足浴後にオイルを使用した足のマッサージをしていただいている。今年度から報酬を若干増額した。

・散策

ひとり一人の特性や希望に合わせて散策先を決め、利用者さんの体力の維持やリフレッシュになっている。また、散策先で地域の方や店員の方等と関わることで、地域との繋がりを持つことができている。

(3) 創作活動

・絵画（CAFÉ 展示、事業所内展示）

玄関の壁面や活動室の壁面創作を、多くの利用者さんが関わり実施できた。展示する作品は、利用者さんが積極的に頑張った。CAFÉへ展示する作品が多く用意できて良かった。

(4) 余暇活動

・クッキング

ホットケーキやゼリー作りと簡単なお菓子作りを実施。材料を入れたり混ぜたり、焼いたり利用者さんがとても良い表情で参加できた。

5. 支援事故、ヒヤリハット

① 支援事故 3件

リフト車のワイヤーが正しく装着されていなかったため、車椅子ごと右後方に転倒。右後頭部打撲。

利用者さんが椅子の肘掛を持ち座ったまま移動しようとして転倒。手と額を撲。

トイレ使用中に、利用者さんが「支えて」からずり落ちる。ケガはなし。

② 物損 2件

空の車椅子を移動させた際、柱にぶつけタイヤの保護カバーを破損。
事業所北西角設置のカラーコーンに、ハイエース左後方のタイヤが接触。カラーコーンが破損。

③ 車両事故 2件

事業所内、ハイエースのミラーが駐車中のワゴンR左後方部分と接触。
送迎中に車両左側をブロック塀にぶつける。

※ 利用者さんが「ムカデ」に咬まれる。

④ ヒヤリハット報告 21件

送迎車内、車椅子のサイドボード装着忘れ
帰りの送迎時、靴の履き忘れと固定バンドの装着忘れ
帰りの送迎車に乗車する直前、利用者さんが自分で車椅子の胸ベルトをはずしてしまっていたのを、最初気が付かなかった。
ゴロ寝台で勢いよく起き上がり、移動して壁に頭と背中をぶつける。
送迎時、車椅子のロックが不十分で後ろに転倒。
活動室で、机を前方に倒す。
送迎時、車椅子にワイヤーをかけるのを忘れる。(2件)
作業中、ハサミで指を切る。
トイレ介助時、「支え手」から腕が外れ床にずり落ちる。
お気に入りのクッションを取ろうと手を伸ばし、スリングシートから身を乗り出そうとした。
予定外の利用者を散策に連れて行ってしまった。
散策先のコスモス畑で、ぬかるみに車いすの前タイヤがはまり、車いすに敷いてあるクッションと一緒に、利用者さんが滑り落ちてしまった。
散策先のららぽーとで利用者さんが転倒。
缶つぶしの作業中、利用者さんが負傷(指出血)。
降所時、送迎利用の利用者さんが事業所敷地内から出ていこうとした。
リフトで移乗時、利用者さんが手を動かした時に、バーが顔に接触。
支援で買い物に行った時、利用者さんがお店のお菓子を持ってきてしまった。
降所時、利用者さんが他の利用者さんの服を引っ張ってしまった。
昼食時に誤嚥あり。
ベットから車いすに自ら移動しようとした際に、身体を支えきれずにアームレストに口をぶつけてしまった

散策時に、ベンチに座ろうとして、上手く座れず尻もちをついてしまった。

6. 要望・苦情

- ・帰宅後ぐったりして疲れた様子で、本人から「暑かった」と話があった。暑い時期は戸外の散策は控えてほしい。服薬の関係で体温調節が難しいので汗をかきにくいので、夏場は特に体調管理に気を付けてほしい。
- ・歯科検診で歯茎が削れ、右の奥側のあごの骨が見えてきていると指摘された。肉は切ったり薄くしたりという提供をしてほしい。また、重い物を持つと歯に負担がかかっていることが関係しているかもと言われた。重い物を持たない、あるいは低い位置にある吸引バッグはスタッフが持ち上げてから渡すなどの配慮をしてほしい。
- ・帰りの送迎車に乗る時は必ずひざ掛けをかけてほしい。
- ・左手の中指が指の間に入ってしまうことが多いが、脱臼の恐れがありよくない。物を握って指を開かせてほしい。
- ・最近、異性の人との距離が少し気になっている。本人は楽しい、嬉しいの気持ちが大きいと思うが、大人なので抱きつきなどあったら注意してほしい。
- ・帰宅後、おりものシートが汚れていることが多い。お尻の痒みの原因になるので、日中に一度は交換をお願いしたい。
- ・最近、転倒が多く何も無い所でも転倒する。てんかんの関係があるかもしれないが、日中多いようであれば病院に行くので、転倒等変わった様子があったら教えてほしい。散策時など、フラットな場所でも注意してほしい。
- ・右下内側の仕上げ歯磨きをお願いしたい。
- ・歯科通院で、右下歯茎が白くなっていると指摘された。給食で硬い物や大き目の肉や野菜は一口大に切ってほしい。
- ・苦手な食材でも本人は残さず食べようとする。あまり減っていないようであれば、残しても大丈夫と声をかけてほしい。
- ・感染症対策で、こまめに手洗いをお願いしたい。

等、11件の要望があった（全てスタッフ間で共有し、要望に沿った支援を実施）

7. 研修

① 外部研修

- ・相談支援従事者初任者研修 6月中旬から7月中旬（オンデマンド）
- ・サービス管理責任者基礎研修 10月
- ・食品衛生講習会 6月
- ・高齢者・障害者施設のための感染症講座・中級編 9月
- ・医療的ケア児者対応看護師向け緊急時対応研修 8月

② 内部研修

- ・「スタッフ会議で考えていることをしっかりと発言し、納得できるまで話し合う」
- ・「スタッフ間の私語は節度を持って」
- ・感染症対策研修（机上訓練）
- ・「ケース会議で手詰まり感を持たない。継続は力。あきらめない」
- ・「守秘義務は法人の内外を問わず」
- ・虐待防止研修「呼称問題」
- ・メンタルヘルスケア研修（法人全体）

8. 課題

- ・利用者さんの増加に対する対策

利用者さんが増え、全ての活動室の密集度が高まっている。活動室の活用方法の見直しや、利用者さんの特性に合った配置などを考える必要がある。

※10/3、KJ法で検討開始。